

【音の森あさひかわ】支援プログラム

《支援理念》 音楽療育を通じて子どもたち一人一人の心と体の成長を支え、豊かな未来を支える力を育むことを目指しています。

《支援方針》

- ①自己表現と自己肯定感を育てる
- ②共感とコミュニケーションの力を高める
- ③構造化された環境づくり
- ④個々のペースを大切にした支援

人間関係・社会性

- 歌
- 音楽サークル
- リトミック
- パネルシアター



- オープニングセッション・エンディングセッション
- ※他児(他者)に対する興味や意識を高める。
- ※自分以外の他者を受容(理解)する機会の提供。
- ※他児と同じ活動を共有したり、ペアになって協力して取り組むことで、協調性を養う。

認知・行動

- 音楽サークル
- 歌・パネルシアター
- リトミック
- パネルシアター



- オープニングセッション・エンディングセッション
- ※天気や日付などの確認による感覚・数の認知形成。
- ※場面カード・表情カードなどを用いた取り組みによる心理面へのアプローチ。
- ※各自の興味を取り入れたプログラム内容の導入により、集中力を高める。
- ※構造化されたプログラムの運動により場面の切替、問題行動への抑制効果。

言語・コミュニケーション

- オープニングセッション・エンディングセッション(自己紹介)
- 歌・発声
- パネルシアター

- ※他児との関わりを通した言語コミュニケーションの促進。
- ※視覚情報を取り入れた絵カードなどを用いたプログラムを通して、個人個人の獲得語彙を増やす促し。
- ※手話・指文字などによるコミュニケーションツールの獲得。
- ※人前で話すことに対する緊張の緩和。

運動・感覚

- リトミック・手遊び
- リトミックボール
- オリジナル体操
- 絵描き歌
- リズム遊び



- ※即時反応を行うことで思考力・想像力・表現力を高め、粗大運動に伴う運動機能の向上。
- ※体勢を維持しながら運動模倣することで、筋力や体幹機能を高める。
- ※様々なテンポの曲に合わせて運動模倣することで、リズム感を養い、身体機能の向上を図る。
- ※指先を使った動作による手指機能向上の促進。

体験・経験

- ・夏休み・冬休み縁日開催
- ・発達の成長に合わせた療育体験

作成年月日: 2025年3月22日

営業時間: 8:45～17:45 (月・火・木・土)

11:45～17:45 (水・金)

送迎実施の有無: 有

健康・生活



- 検温・手洗い
- おやつの配膳・片付け
- 構造化された室内とプログラムの提供
- 衣服の着脱・身だしなみの整え方の支援
- 排泄自立に向けての支援
- ※来所時の手洗い・検温
- ※構造化された室内での持ち物管理・整理の促し。
- ※当番制のおやつの配膳。おやつ後の各自による片付けの促し。
- ※体調や室温に合わせた衣服の着脱の促し。
- ※タイミングを合わせた排泄の促し。

《家族支援》

- ・茶話会開催 保護者同士の交流の機会提供
- ・見学会開催 対面(オンライン)での見学の機会提供

《移行支援》

- ・将来的な移行を見据えた目標や支援内容設定
- ・学校(園)との連絡調整

《地域連携》

- ・基幹支援センター(協議会)との連携
- ・相談支援事業所や児童発達支援事業所との連携
- ・職場体験・ボランティアの受け入れ等の実施

《職員の質向上》

- ・基幹支援センター(協議会)主催の外部研修への派遣
- ・虐待防止・身体拘束等の内部研修の実施